

平成24年発生災害の概要



農村振興局 防災課 災害対策室

平成24年7月梅雨前線豪雨災害(熊本県阿蘇市)

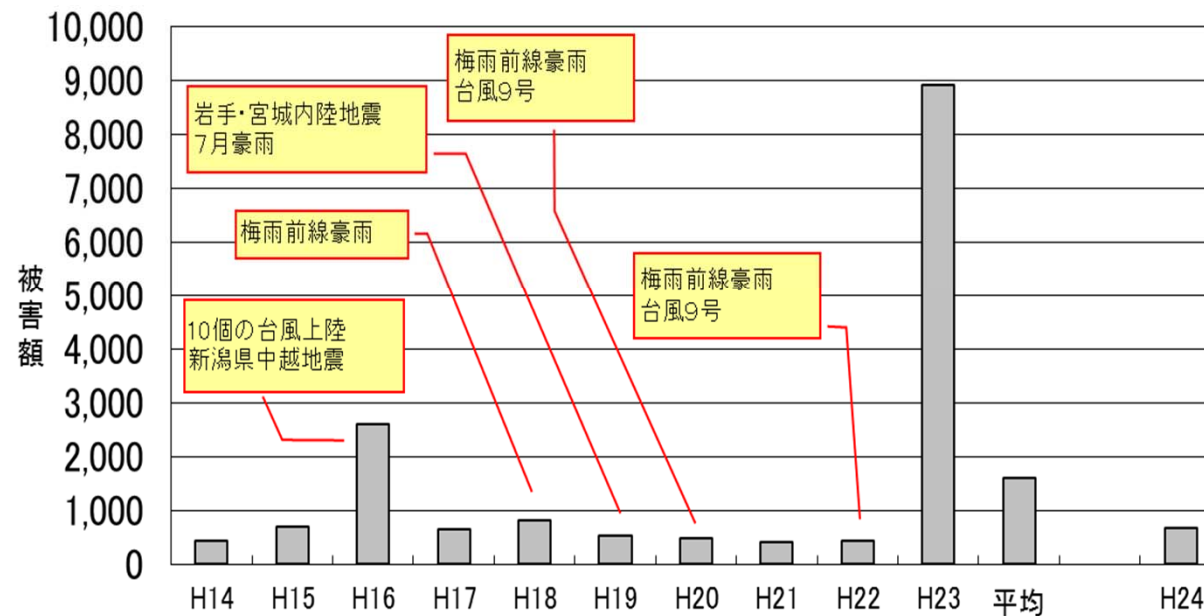
平成24年発生災害被害の額と件数

農地・農業用施設等

	農地	農業用施設	海岸	地すべり防止施設	直轄施設	合計
被害額 (百万円)	32,203	35,924	217	80	0	68,424
被害箇所	31,726	14,959	10	1	0	46,696

被害額の推移

農地・農業用施設等被害額の推移



被害額の推移

(単位：億円)

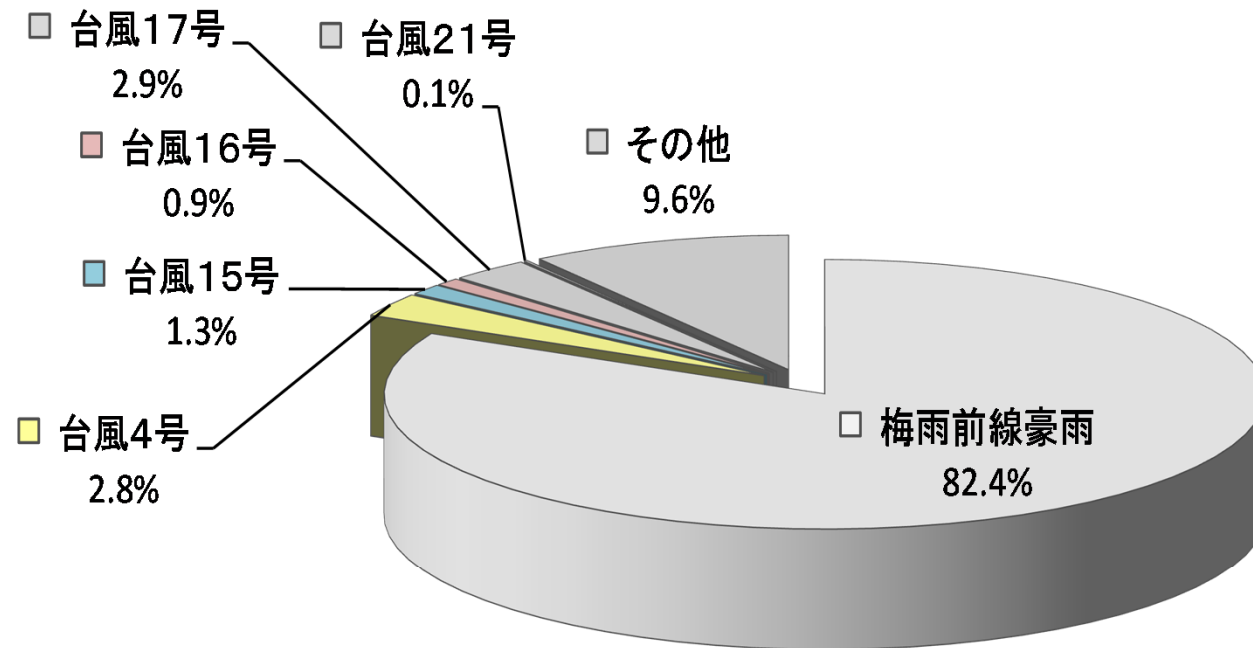
年 災	箇所数	被害額
H14	24,297	449
H15	30,903	709
H16	117,231	2,601
H17	31,007	647
H18	42,284	834
H19	26,785	531
H20	13,083	489
H21	27,341	406
H22	25,337	430
H23	105,016	8,915
平均	44,328	1,601
H24	46,696	684

		H24年災県別被害状況		単位：百万円	
県名		平成24年被害額		H19-H23平均被害額	
		箇所数	被害額	箇所数	被害額
東	北海道	4	20	33	526
	青森	169	303	169	626
	岩手	201	176	4,209	14,096
	宮城	595	868	1,744	94,285
北	秋田	188	312	794	1,576
	山形	140	152	278	433
	福島	535	796	2,602	44,648
	茨城	67	472	421	4,430
関	栃木	82	201	283	1,566
	群馬	104	58	105	211
	埼玉	2	115	17	130
	千葉	8	112	488	3,014
東	東京	0	0	21	191
	神奈川	1	113	5	65
	山梨	43	129	139	217
	長野	961	1,241	1,409	1,477
北	静岡	25	149	160	773
	新潟	209	1,677	3,355	8,376
	富山	283	381	749	1,217
	石川	39	132	630	2,191
東	福井	101	118	34	108
	岐阜	162	256	311	587
	愛知	15	24	74	152
	三重	735	1,023	339	1,120
近	滋賀	197	284	66	97
	京都	536	788	575	384
	大阪	516	614	261	321
	兵庫	997	1,436	3,256	5,960
畿	奈良	250	312	405	546
	和歌山	341	506	2,524	3,501
	鳥取	63	158	453	794
	島根	775	978	531	682
中	岡山	2,156	2,589	1,091	1,239
	広島	402	463	671	1,125
	山口	257	236	1,377	2,070
	徳島	23	38	116	302
国	香川	18	26	495	589
	愛媛	62	99	159	426
	高知	304	320	409	665
	福岡	3,094	11,999	763	1,664
九	佐賀	1,270	1,821	1,599	2,131
	長崎	1,135	1,594	1,008	1,468
	熊本	18,023	17,221	1,065	1,548
	大分	10,185	14,846	1,634	2,492
州	宮崎	379	728	992	2,038
	鹿児島	1,018	1,991	1,664	2,964
	沖縄	26	548	30	368
総計		46,696	68,424	39,512	215,412

平成24年の主な災害

- 梅雨前線豪雨 (6/8 ~ 7/23)
福岡県、熊本県、大分県
- 台風第4号 (6/18~6/20)
兵庫県、福島県
- 台風第17号 (9/30~10/1)
三重県、和歌山県

H24年災の主な災害別割合



※農地・農業用施設等の被害額の内訳

梅雨前線豪雨

発生日：平成24年5月31日～7月23日

被害箇所数及び被害額

農地	28,650箇所	28,641百万円
農業用施設	11,761箇所	27,656百万円
その他	1箇所	80百万円
合 計	40,412箇所	56,377百万円

梅雨前線豪雨の気象概況

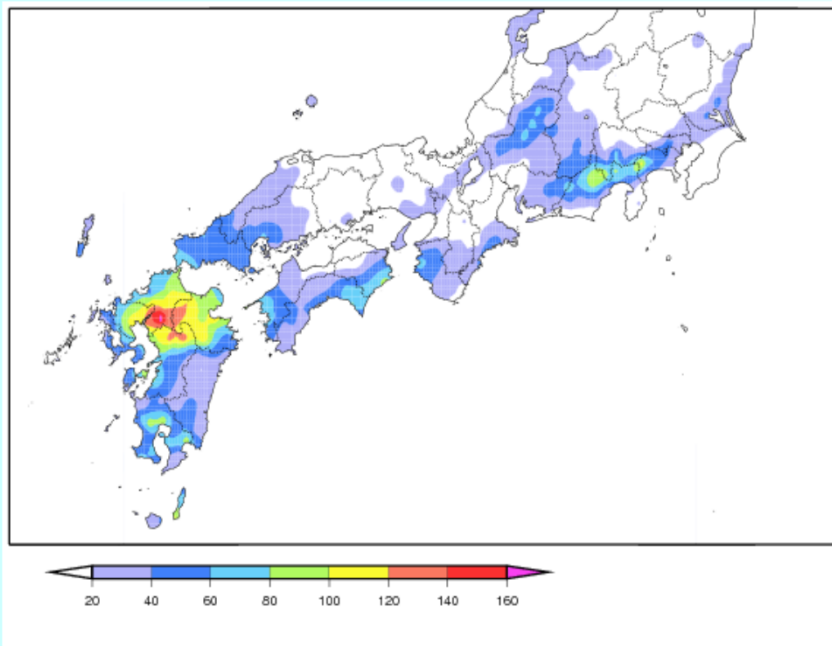
【気象の状況】

7月11日(水)から14日(土)にかけて、本州付近に停滞した梅雨前線に向かって南から湿った空気が流れ込み、西日本から東日本にかけての広い範囲で大雨となった。

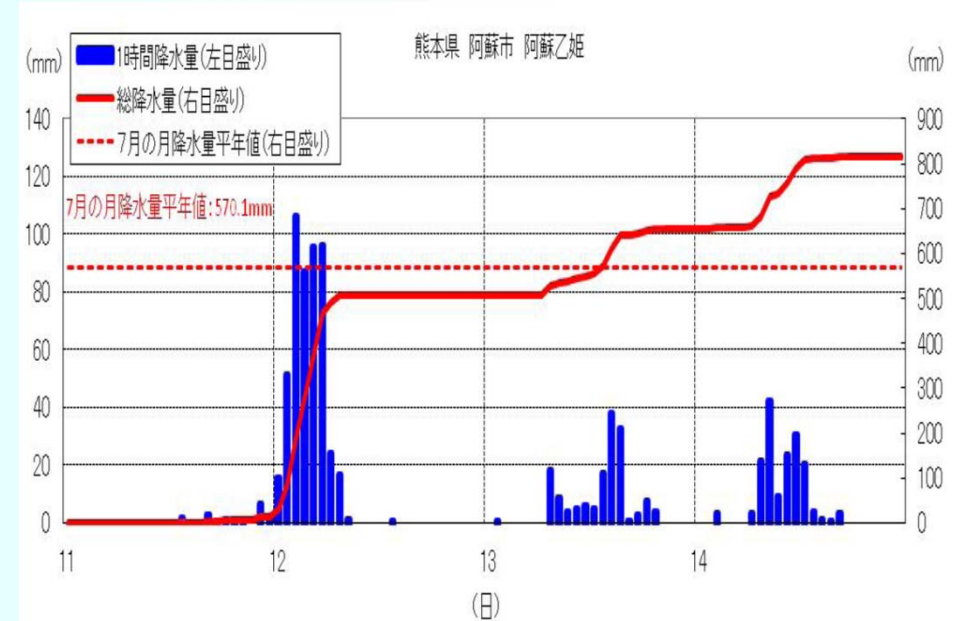
特に九州北部では、断続的に雷を伴って非常に激しい雨が降った。

【大雨の状況】

熊本県阿蘇市阿蘇乙姫(アソオトヒメ)では、7月11日0時から14日24時までに観測された最大1時間降水量が108.0ミリ、最大24時間降水量が507.5ミリとなり、それぞれ観測史上1位の値を更新した。これらを含め、統計期間が10年以上の観測地点のうち、最大1時間降水量で計7地点、最大24時間降水量で計8地点が観測史上1位の値を更新した。



7月11日～14日の期間降水量



7月11日～7月14日の降水量時系列図

各地の被害状況



農地の埋没・流失(うきは市)



水路の崩壊(うきは市)



農地の埋没・流失(阿蘇市)



ハウスの埋没(阿蘇市)

各地の被害状況



農地の埋没・流失(竹田市)



農地の埋没・流失(竹田市)



農地の流失(竹田市)

台風第4号

発生日：平成24年6月18日～6月20日

被害箇所数及び被害額

農地	510箇所	552百万円
農業用施設	543箇所	1,363百万円
その他	1箇所	5百万円
合 計	1,054箇所	1,920百万円

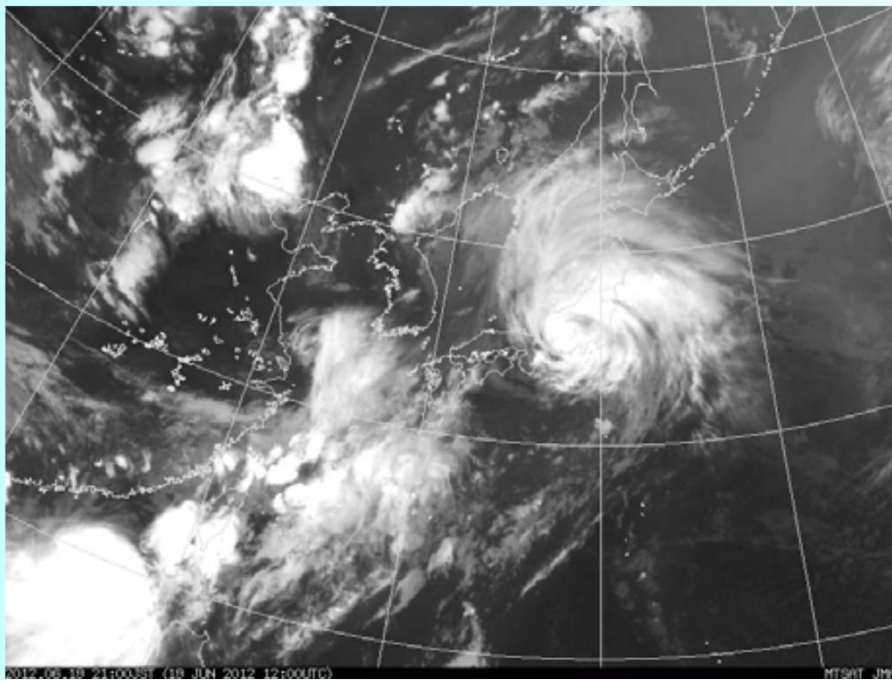
台風第4号の気象概況

【台風の概況】

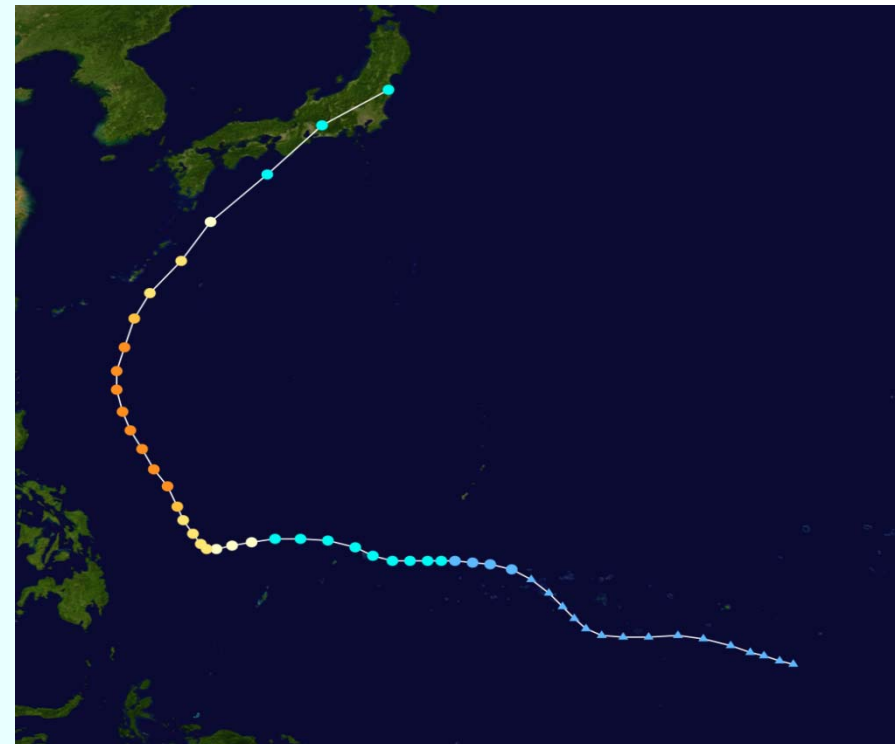
6月12日15時にミクロネシア連邦のカロリン諸島近海で発生した台風第4号は、19日17時過ぎに和歌山県南部に上陸し、暴風域を伴ったまま北東に進み、同日20時過ぎに愛知県東部に再上陸した。台風は、その後東日本を北上し、20日明け方には福島県沖に達し、20日9時に温帯低気圧となった。

【降水の状況】

19日3時から20日9時までの総降水量は、各地で200ミリを超える雨が降り、特に、三重県多気郡大台町宮川で405.5ミリ、静岡県伊豆市天城山で363.0ミリ、三重県尾鷲で324.0ミリを観測し、24時間降水量では、三重県をはじめとし静岡県や山梨県、茨木県など各地で6月としての極値を更新した。



気象衛星赤外画像(6月19日21時)



台風第17号

発生日：平成24年9月30日～10月1日

被害箇所数及び被害額

農地	584箇所	625百万円
農業用施設	703箇所	1,368百万円
その他	0箇所	0百万円
合 計	1,287箇所	1,993百万円

台風第17号の気象概況

【気象の状況】

フィリピンの東海上で9月21日(金)に発生した台風第17号は、大型で非常に強い勢力を保ったまま9月28日(金)から29日(土)にかけて沖縄・奄美を通過した。台風はその後30日(日)には四国の南へ進み和歌山県潮岬付近を通過して19時頃愛知県東部に上陸し、関東甲信地方を通過して10月1日(月)未明には東北地方に達した。

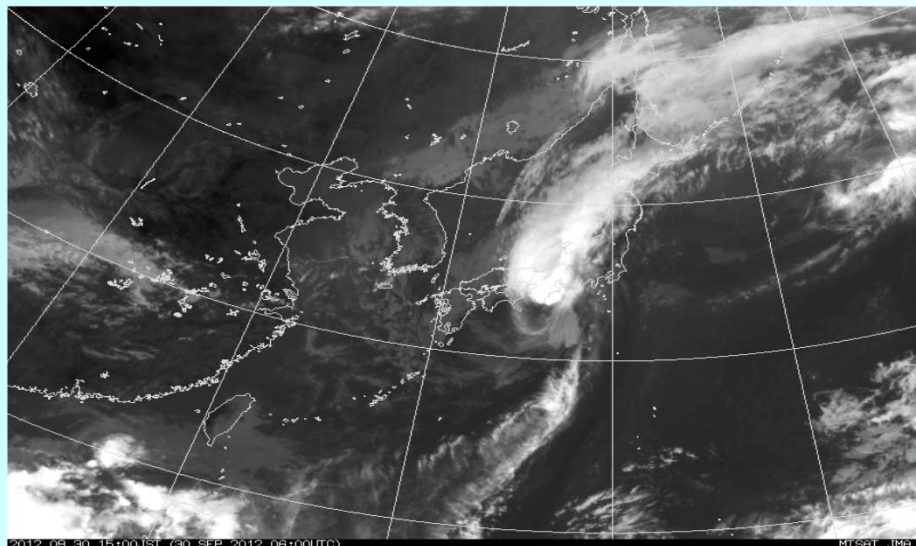
台風の接近に伴い、非常に激しい雨が降り猛烈な風が吹くとともに、沿岸部では高潮が発生した。

【大雨の状況】

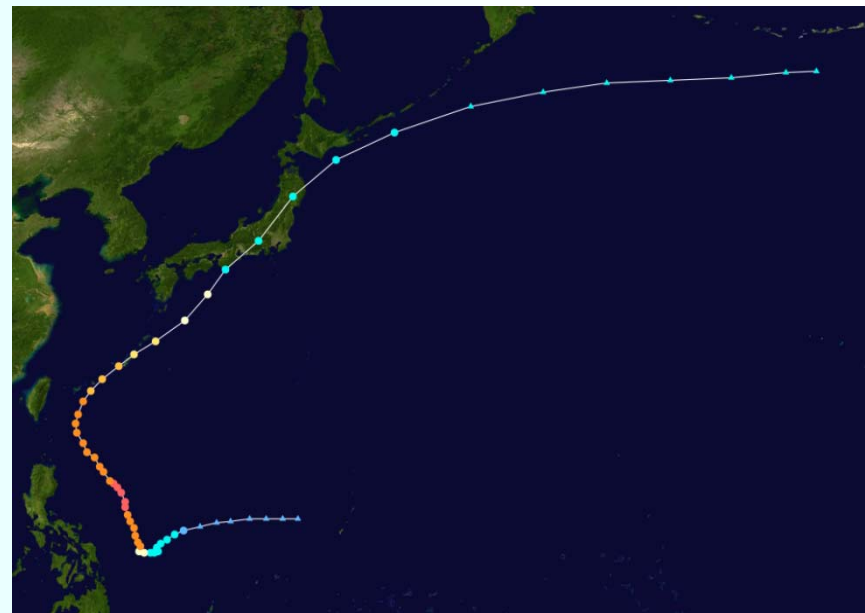
・主な1時間降水量(9月28日0時から10月1日24時まで)

(アメダス観測値)

鹿児島県	古仁屋(奄美大島)	96.5ミリ	29日	19時46分まで
岩手県	一関市	82.5ミリ	10月1日	0時53分まで
三重県	四日市	76.0ミリ	30日	17時37分まで



気象衛星赤外画像(09月30日15時)



激甚災害の指定

「平成二十四年六月八日から七月二十三日までの間の豪雨及び暴風雨による災害についての激甚災害並びにこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」について

平成24年6月8日から7月23日にかけて一連の気象現象としての梅雨前線及び台風4号により九州地方を中心に全国各地に甚大な被害がもたらされました。
このため、「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づき、当該災害を激甚災害として指定し、併せて当該災害に適用すべき措置を指定する政令が、7月31日の閣議において決定され、8月3日に公布・施行されました。

I 激甚災害(本激)の指定と適用措置

全国を対象として、次の措置が適用されます。

(1) 農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置(法5条)

農地、農道や水路などの農業用施設及び林道の災害復旧事業等について、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律等に基づく通常の国庫補助をかさ上げします(過去5ヵ年※H18～H22の補助率かさ上げ実績 83%→92%)。

Fin

Disaster Restoration Office